



喜界中だより

校訓 志 創 錬

12月号

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

「学校の品格」

校長 藤野 義久

12月1日に「新語・流行語大賞」が発表されました。今年の世相をよく表したとされる年間大賞は「村様」だそうです。

さて、「イナバウアー、品格、メタボ、ハンカチ王子…」これらの言葉を聞いても中学生はピンと来ないでしょう。皆さんが生まれる前の平成18年（2006年）の新語・流行語大賞トップ10から抜き出しました。この年の年間大賞は「イナバウアー」と「品格」の2つでした。

「イナバウアー」は、この年のトリノ五輪のフィギュアスケートで荒川静香さんが金メダルを獲ったときの技で、大きく上体を反らせたままスケーティングをします。競技では加点されないこの技を彼女があえて取り入れたのは、演技全体の美しさにこだわったからです。技の美しさだけではなく、スケートに対する熱い思いやまっすぐに生きる彼女の姿勢を感じました。また、勝利の時には静かに微笑んでいるような様子で、オーバーなアクションは見られませんでした。故に、海外メディアは彼女のことを「クールビューティ」と称しました。

「品格」は、この年のベストセラーとなった『国家の品格』（藤原正彦著）という本からきています。翌年には『女性の品格』（板東眞理子著）が出版され、これもまた年間ベストセラーとなりました。人の「品格」は気品とも言われます。気品とは、「人にそなわっている人格的価値」と辞書にあります。「上品、下品」とか「品がある、品がない」というように使われます。見た目だけでなく、言葉づかいやしぐさ・ふるまいなどの全体的な印象を表しています。具体的には、清潔感・礼儀・思いやり・穏やかさ・落ち着きなどを兼ね備えている人を「上品」とか「品がある」と言うようです。つまるところ「①丁寧な言葉づかい②礼儀やマナー③周囲への気づかい」がその尺度となっているようです。

学校もこれらの視点で見ていくことができます。学校全体が「①丁寧な言葉づかい②適切なあいさつ、むやみに廊下などを走らない、大声でしゃべらない、清掃が行き届いている③笑顔が多い、肯定的な言葉や態度で人と接している」などができていれば、落ち着いて皆が安心して過ごせる学校であり、品のある学校だと言えるでしょう。何も上品ぶる必要はありません。常識的な礼儀やマナーができていればよいのです。

先日、本校で行われた「キャリア教育」の研究公開では、町内外や県の先生方が皆さんの学びの姿を高く評価してくださいました。日頃からの真剣な取組のたまものだと思います。その姿が「学校の品格」を高めてくれていると思います。令和4年も締めくくりの月となりました。この1年を振り返りながら、令和5年に向けて喜界中の品格をさらに高めていきましょう。

令和3・4年度 大島地区指定研究協力校「キャリア教育」 ふるさとと自らの未来を切り拓くことのできる児童生徒の育成

11月29日に地区のキャリア教育研究大会が本校で行われました。喜界小・中3校による2年間の取組を公開しました。研究発表を喜界小の永田教諭が行いました。公開授業は中1社会、中2特別活動、小5算数の3教科で行われ、考え・意見を聞く側にしっかり伝えようとする児童・生徒の姿がみられました。1年1組社会科の授業「ユーラシアの動きと武士の政治の展開」を川畑博嗣教諭、2年1組特別活動の授業「わたしたちの生活と職業」を白山直樹教諭が行いました。

さて、これからの時代は、グローバル化や科学技術の革新により、社会構造が急速に変化し、未来予測が困難な時代であるといわれています。また、喜界島の地理的な特性から、多くの児童生徒が高校卒業後に島外へ進学、就職をするという現状があります。

喜界島で育った児童生徒が、中学校卒業後もふるさとへの思いを大切し、様々なことを学んだり職業経験を積んだりしながら、自分自身の生き方や生活をよりよくするため、常に将来設計を描き直し、自らの未来を切り拓くことができる児童生徒の育成をめざします。これからもキャリア教育を通して、「学ぶこと」と「働くこと」の密接な関連性に気づき、学習意欲の向上に繋げ、望ましい勤労観や職業観も身につけてもらいたいです。



2年1組特別活動 白山教諭の授業の様子



1年1組社会科 川畑教諭の授業の様子



授業後の先生方による授業研究

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(火)～11月7日(月)に地域が育む「かごしまの教育」県民週間が行われました。地域の方々や保護者の方々の来校をいただきありがとうございました。

この期間、文化祭で展示した作品を正面玄関付近に展示していました。ご覧になられた方々からは、心温まる感想もいただきました。また、スポーツ面での活躍はもちろん、作文や絵画等、文化面での活躍も褒めていただきました。

日頃の生徒のそのままの様子を参観していただきました。今後もいつでも、自由に生徒の様子をご覧にいらしてください。

「心に響く音楽の贈り物」～音楽鑑賞会行われました～

大阪から2名の音楽家のスペシャリストが喜界島まで「心に響く音楽の贈り物」を携えて来島されました。花良治集落の羽佐田紀子さんの紹介です。なかなか生のプロ演奏を聴く機会のないありがたいお話だということで本校で鑑賞会を行いました。

辻井敏子さん(写真左)は歌とピアノを弾きがかりで演奏されました。音大出身のゴスペルシンガーソングライターとしてご活躍中で、“トンコさん”の愛称で知られ明るいオリジナル曲も世に送り出しているとのことでした。

三戸久史さん(写真右)は2種類のクラリネットを曲に合わせて使い分けて演奏されていました。大阪音楽大学卒業後、さまざまなオーケストラ、アンサンブル等で御活躍され、1992年にはオランダにも音楽留学されたとのことでした。心に栄養をいただけた素敵で貴重な時間でした。



うれしい受賞&検定合格の報告

令和4年度第47回「小さな親切」作文コンクール

令和4年度「小さな親切」運動全国表

「特別優秀賞」小山 光



11月24日に全国表彰式が行われました。3万3857編の応募の中、全国3位に相当する特別優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

第2回 実用英語技能検定

「2級」小山 光, 脇田 有稀
 「3級」辻崎 歩, 松田 くらら, 愛 茉音
 都 瞭菜, 吉川 羽香, 前畑 陽心
 重野 啓太
 「4級」嶺 日茉莉, 湊脇 碧, 脇田 茉里

第2回英語検定において、2級2名、3級7名、4級3名の合格で、素晴らしい結果を出しました。おめでとうございます。

12月の行事予定

- 12月 1日(木) 世界エイズデー
- 2日(金) 音楽鑑賞会⑤
- 4日(日) 日本復帰記念第63回祝大会(龍郷町)
第74回人権週間～10日
- 6日(火) 1・2年授業参観⑤
1・2年学年・学級PTA
学校保健委員会(家庭教育学級)
- 8日(木) 中高合同学習発表会・講演会
- 10日(土) 土曜授業(校内ロードレース大会)
- 15日(木) 耳鼻科検診(9:00～全学年)
- 17日(土) 青少年育成の日
- 18日(日) 家庭の日・ふるさと美化活動
- 23日(金) 終業式・大掃除・地域生徒会
- 26日(月) 冬季休業 ～1月9日

1月の行事予定

- 1月10日(火) 始業式、大掃除、部活動休養日
- 14日(水) 町シマ唄・シマゆみた発表会
第3回英語検定(一次)
- 15日(日) 家庭の日・ふるさと美化活動
- 17日(火) 1・2年鹿児島学習定着度調査
3年実力テスト
- 18日(水) 1・2年鹿児島学習定着度調査
3年実力テスト
部活動休養日
- 19日(木) コアスクールプロジェクト研究授業
- 23日(月) 租税教室(3年)
鹿児島をまるごと味わう学校給食週間～28日
- 25日(水) 部活動休養日
- 27日(金) 中学校入学説明会
- 30日(月) 1・2年生教育相談 ～2月6日